

一般社団法人ダイバーシティ就労支援機構 2020年度事業報告(案)

2021年7月2日

ダイバーシティ就労支援機構理事会

1. 理事会の開催

第1回理事会 2020年8月26日に開催した。

第2回理事会 2021年3月26日に開催した。

2. 社員総会の開催

2020年8月26日に開催した。

3. 日本財団「WORK! DIVERSITY プロジェクト」を業務受託し、以下の事業を行った。

(1) 全体委員会の開催

第3回全体委員会 2020年12月4日

就労困難者支援の基本的方向について議論した。

(2) 企画委員会の開催

第15回企画委員会 2020年4月4日

事務局から、2019年度報告書案の報告とダイバーシティ就労プロジェクト事業の今年度の取り組み方針について説明し、意見交換を行った。また、コロナショックの下、各現場はどのような状況になっており、どのような対応がされているのかについて、各委員からの説明と意見交換も行った。

第16回企画委員会 2020年7月1日

WORK! DIVERSITY プロジェクト2020年度計画修正案の説明があり、了承が得られた。また、海外状況整理部会と経済・財政・社会保障収支・労働需給バランス部会の2019年度報告書の説明と2020年度検討方針の説明があり、意見交換が行われた。

第17回企画委員会 2020年9月10日

「COVID-19の就労困難者への影響把握調査」について意見交換、アフターコロナの状況調査を、その状況が見通せる段階になった折に実施することになった。また、WORK! DIVERSITY プロジェクト・プラットフォーム構想についても意見交換が行われた。

第18回企画委員会 2020年10月6日

WORK! DIVERSITY プロジェクト・プラットフォーム構想について、意見交換が行われた。

第19回企画委員会 2020年12月22日

来年3月開催予定の「第2回 WORK! DIVERSITY カンファレンス」と、2月後半から3月上旬に実施予定の「ダイバーシティ就労支援サービス提供機関アンケート調査(案)」、及び、ダイバーシティ就労推進フォーラム・地域プラットフォーム(仮称)構想(案)について、意見交換が行われた。

第20回企画委員会 2021年1月20日

「第2回 WORK! DIVERSITY カンファレンス」と、2月後半から3月上旬に実施予定の「ダイバーシティ就労支援サービス提供機関アンケート調査(案)」、及び、ダイバーシティ就労推進フォーラム・地域プラットフォーム(仮称)構想(案)について、第19回委員会に引き続いて意見交換が行われた。

第21回企画委員会 (2021年3月19日開催)

・2020年度の事業報告、2021年度の事業計画の報告と意見交換。

(3) 経済・財政・社会保障収支・労働需給バランス検討部会の開催

第6回部会 2021年2月3日

事務局からプロジェクト全体の進捗状況の説明がなされた後、①2020年度バランス部会の活動方針、②ダイバーシティ就労促進の経済効果試算、③新型コロナウイルス感染拡大のダイバーシティ就労への影響につき、意見交換が行われた。

第7回部会 (2021年3月15日開催)

2020年度報告内容についての検討した。

(4) 海外の状況整理部会の開催

第8回部会 2020年8月4日

2020年度の検討内容について意見交換がされ、2020年度では、2019年度の基礎的検討を踏まえ、各国におけるダイバーシティ就労化の動向や日本での取組みとの比較を可能な範囲でまとめることになった。

第9回部会 2020年10月9日

欧州主要国において、「新型コロナウイルス感染症蔓延の緊急事態ないしその後の新常態社会の到来に対応した就業困難者への支援内容」の調査を行うこととし、調査事項の合意がされた。

第10回部会 (2021年3月9日開催)

デンマーク、フィンランド、ソーシャルファーム担当部会委員による2020年度担当部分に対する報告と意見交換が行われた。

第11回部会 (2021年3月19日開催予定)

フランス、ドイツ、英国担当部会委員による2020年度担当部分に対する報告。

(5) 態様の異なる就労困難者への横断的支援方策検討部会の開催

2020年度、21年度において、就労に関して困難や課題を抱える「ひきこもり者」、「難病患者」、「刑余者」、「LGBT」のそれぞれの分野ごとに、有識者を講師に招いて、現状の分析や課題、今後に向けての提案などの話を伺うヒアリングの場を設け検討を行ってきた。こうしたヒアリングを踏まえ、それぞれの分野の就労支援に向けた困難の背景や課題を踏まえつつ分野横断的な支援策の検討を行う部会を新設した。

2021年3月23日に第1回会議を開催し、部会委員からの問題提起とフリートーキングを行った。

(6) 有識者ヒアリングの開催

第3回ヒアリング 2020年9月9日

オンライン形式で、「刑務所出所者等に対する就労支援」をテーマに、竹内政昭 NPO 法人神奈川県就労支援事業者機構事務局長、白石宏行白石工業株式会社代表取締役会長のお二人から報告をいただき、意見交換を行った。

第4回ヒアリング 2020年12月3日

「引きこもり者等への就労支援」をテーマとした第2回目の有識者ヒアリングを、オンライン形式で行い、全国引きこもり家族会連合会 (KHJ) 代表理事伊藤正俊氏、フリージャーナリストで KHJ 理事でもある池上正樹氏のお二人から報告をいただき、意見交換を行った。

第5回ヒアリング 2021年1月22日

「LGBTの方々への就労支援」をテーマとした有識者ヒアリングを、オンライン形式で行い、NPO 法人 ReBit (リビット) 代表理事薬師実芳氏、早稲田大学文学学

術院准教授森山至貴氏のお二人から報告をいただき、意見交換を行った。

第6回ヒアリング 2021年3月24日

鴨崎貴泰氏（日本ファンドレイジング協会常務理事）から、社会事業とファンドレイジング（寄付集め）について、高橋尚子氏（京都自立就労サポートセンター理事）から、就労準備過程利用者の状況変化の見える化ツールについて報告をいただき、意見交換を行った。

(7) 日本財団 2nd WORK! DIVERSITY カンファレンスの開催

日本財団 WORK! DIVERSITY プロジェクトの重要性と本格稼働を、世の中に強くアピールするために開催するもので、2018年11月のスタート時点から現在までの活動内容を紹介しつつ、ポストコロナを見据えたプロジェクトの重要性を広く理解していただくことを目的として、2021年3月5日に開催した。

(8) 就労支援機関に係る実態調査の実施

全国で働きづらさを抱える者を受け入れて支援を実施している団体（約2400施設）に対して支援実態に関するアンケート調査を3月に実施した。

(9) ホームページを通じた情報提供

（一社）ダイバーシティ就労支援機構ホームページを利用しやすいように見直しを図るとともに、「明るい話題」コーナーの設置や「ダイバーシティ関連情報」の充実を図った。